

授業科目	物理学				
担当者	石井田 啓太				
実務経験者の概要					
学科名	理学療法学専攻	学 年	1 年	総単位数	2 単位
	作業療法学専攻	開講時期	後期	選択・必修	必修

## ■ 内 容

症状を科学的に分析し、的確な治療法を決定するのに必要な思考力の基盤となる物理学の知識を学ぶ。特に、身体運動の基本を扱う力学を中心に扱う。

## ■ 到達目標

多様な症状に関係する物理の法則を見い出すことができる能力、更に医療法を改良したり、創造したりすることができる。また、能力の基となる知識を修得する。

## ■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション 基本計算・基礎数学の確認（リメディアル理系の内容確認）
- 第2回 力とは 力の合成と分解
- 第3回 物体にはたらく力
- 第4回 質点にはたらく力のつりあい
- 第5回 第1回～第4回の内容について総復習・小テスト
- 第6回 剛体にはたらく力のつりあい
- 第7回 力のモーメントとは 力のモーメントの基本計算
- 第8回 力のモーメントのつりあい
- 第9回 力のモーメントに関する種々の問題
- 第10回 第5回～第9回の内容について総復習・小テスト
- 第11回 力学的エネルギー保存の法則
- 第12回 運動量保存の法則
- 第13回 圧力と浮力
- 第14回 電流と磁場 音波と電磁波
- 第15回 総合演習や復習、まとめ

## ■ 評価方法

小テスト2回（各15%）

【科目試験（筆記試験）】（70%）に加え、平常点を加味する。

小テストを含む試験時に不正な行為があったと認められた者については、規程に定める第16条を適用し、当該学期の全ての試験を無効とし、失格（留年）とする。

## ■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

復習：講義内容の理解を深める為の演習プリントを完成させる  
予習は課さないので復習に時間を割きましょう。

## ■ 教科書

書名：不要

## ■ 参考図書

## ■ 留意事項

運動学や治療学の基礎となる科目であるので、十分理解できるように取り組むこと。  
無断欠席や遅刻に注意してください。

## ■ 講義受講にあたって